



発行所  
 三次市十日市東3丁目 14-25  
 三次市生涯学習センター2F  
 備北障害者就業・  
 生活支援センター  
**TEL. (0824)-63-1896**  
**Email: info@bihokucenter.com**

D&Cセイリウム

(上田山 山中にある)



・この地で事業を始められた経緯を教えてくださいますか？  
 最初は東広島で家族だけで行っていました。数が増えてきたことと環境を考えて平成二十年にこちらにきました。  
 障害者雇用のきっかけは知人の話の中で、働く場所を確保された障害者の生き生きとした表情のこ

とを聞き、この仕事は障害があっても出来る仕事  
 ・判断したからです。  
 ・たくさん犬・猫がいますがどのくらいの数がいるのですかまた、どこから来るのですか？  
 市や県で保護されて引き取り手のない犬猫を、愛護センターに入る前に引き取ったものや、ペットとして飼われている方が事情あつて預けられたもの、合わせて現在犬120頭、猫40匹をお世話させていただいております。  
 ・山口さんの仕事の内容はどんなことを中心になさっておりますのですか？  
 まず朝の犬の散歩をさせてから餌やり、水やりを済ませてから、犬舎の掃除等があります。  
 昼は犬たちの昼寝がありますので仕事は少なく休憩時間が長くなります。  
 夕方は散歩、餌やりや犬舎に犬を入れたりなど

の仕事があり、1日の拘束時間が長くなるので大変だと思います。  
 ・実際に仕事をやっていただいている感想は？  
 元々犬猫が好きで専門学校へ行き資格を取られているので作業は安心して任せています。  
 多少時間はかかるところがありますがマイペースでやっております。  
 犬猫の行動を良く見ていてくれてけがや調子の悪い内容を報告していただけるので大変助かっております。  
 ・今後期待することは？  
 現在の作業は任せられるので今後は新人への指導等で自信がつけば本人の活性化にもなります。仕事の幅を広げてほしいと思っております。



**職場拝見**

今回は三次市上田町にありますD&Cセイリウムさんにお伺いいたしました。こちらでは多くの犬・猫を預かりお世話しております。  
 D&Cセイリウムでは昨年5月より山口さんが元気で頑張っております。  
 代表の崎内さんにお話を聞きしました。

・今後障害をお持ちの方の支援事業をお考えとお聞きしておりますが？

NPO法人のグループホームを立ち上げて障害者の雇用や資格取得に支援が出来るよう計画中です。立ちあがったらまたお世話になります。

・イベントなどあると聞いたのですが？

毎週犬猫の譲渡会を開催しています。主にはここですが、各地のイベント会場にも行っております。

是非来てみてください。

・最後に皆さんへ一言。

安易な気持ちでヘットを飼うことをしないでほしい。自分の子供と同じ気持ちを持って一生面倒を見て、命の尊さを感じとってほしいと思います。



D&Cでのお仕事を頑張っておられる山口さんにお聞きしました。

Q: 現在はどのようなお仕事をされているのですか

A: 犬猫の餌やりや散歩犬舎の掃除等です。

Q: 山口さんの場合は自分の得意とする分野と企業の要求する内容がマッチングした一番の例だと思えますが働いてみての感想は？

A: すこし痩せました。笑 体力も付きました。

Q: 就労を希望されている方へのアドバイスがありますか。

A: 仕事をするということとは、楽しい事はかりではない。多少苦しくても続けることが大切です。仲間がもてほしいです。



さん

A: 自分が希望していた仕事であるし、人を相手の仕事ではないので楽し

くできています。最初は肉体的にもキツク、朝早いことがつらく、遅刻することもありましたが、現在は大丈夫です。決められた時間内で出来なくてもやるべきことをちゃんとやれていればよいのでマイペースで仕事が出来ます。

Q: 仕事を始められてから変わったことは？

A: すこし痩せました。笑 体力も付きました。

Q: 就労を希望されている方へのアドバイスがありますか。

A: 仕事をするということとは、楽しい事はかりではない。多少苦しくても続けることが大切です。仲間がもてほしいです。



**障害者雇用**

**フォーラム2012**

—絆 協働 支えあい 働く未来へ—

平成二十四年二月四日 障害者雇用優良事業所で金に広島市文化交流館 表彰式の後、第一部として次の方々によるゲスト講演がありました。



当日は開会式に続き、平成二十三年度広島県

三島食品第一包装場リーダーの岡田由美さんは、現場での対応の実際や、工夫されている内容を交えての話をされた。また障害を持って三島食品で働いておられる 折手良司さんは現在の自分の思いや今後について話されました。

つづいて株(アル)ペン 人事部採用グループ 岳尾 祐二さんは、障害者と

共に働くことについて採用する側から障害者雇用の現状や、取組、ジョブコーチなど支援を受けて障害者雇用を進めている話がありました。

第二部は 実務者が伝える障害者雇用 定着の秘訣」と題してのパネルディスカッションがあり、パネリストは

株式会社アルペン  
岳尾 祐一氏  
社団法人 広島県就労

振興センター  
森 宏昭氏  
広島障害者就業生活

支援センター  
伊野 有美子氏  
大阪府パーソナルサポート事業推進センター  
一見 武志氏

の四名であり様々な立場から意見交換が行われそれらの内容に関する質疑応答がありました。



パネルディスカッションの様子

第三部は企業等で働く障害者による事例発表があり、ワークサポート・ステーションひろしまと「はたらく障害者プロジェクト」より、それぞれ活躍されている障害者の皆さんから発表があった。



ハンディを  
乗り越えて  
生きる喜び  
を！

## 事業所紹介

今回は庄原市東城町に

あります東城有栖会 東寿園福祉作業所を訪ね佐々木管理者にお話を伺いました。



東寿園作業所の全景

・まず事業所の紹介をお願いいたします。

当事業所は心身に障害があっても、仲間とともに働く喜び、生きる楽しみを求めて自立した生活を目指す通所施設です。活動の内容は、できることをできる範囲で「をモットーに皆さんの協力を得て楽しい日々を過ごしています。

・仕事の内容はどんなこ

とをされていますか？

土鈴の製造作業を中心に地元企業の下請け作業や公園トイレなどの外勤作業、墓地の清掃請負作業、そしてイベントでの土鈴販売などです。

・作業のほかに行事はありますか？

お花見の会、日帰り旅行、春秋のドライブ、県北地区作業所との交流会や併設高齢者施設での演芸などがあります。

・現在の利用者数は？

現在の登録者数は二十名ですが常時利用者は十六名程度です。



作業中の皆さん

・職場で工夫されている

ことは？

明るく楽しく、喜びがすべてのメンバーに得られるように、またアットホームで楽しく作業できるように心がけています。

・今後利用を考えられている皆さんに一言

土鈴の型入れ、色付けなど興味のある方は体験など行っておりますのでどうぞ寄ってみてください。

展示されている土鈴の一部



粘土が素材という手軽さと、すべてが手作りで素朴な音色の土鈴。

種類は干支土鈴、神楽土鈴、天神、姫や縁起物など色々ありました。

平成二十三年度

広島県障害者職場定着支援等連絡会議

開催される

平成二十四年 二月二十  
四日 火 午後より広島県  
庁東館において、平成二  
十三年度広島県障害者職  
場定着支援等連絡会議が、  
県内十六機関二十名が出  
席し開催されました。

当日は、連絡会議設置  
要綱の改定案の承認に続  
いて、県内七圏域の障害  
者就業生活センターの支  
援状況や関係機関との連  
携の実情や課題について  
意見がだされた。

県内七圏域合計での現  
在の登録者数は2,418  
名で今期十二月末までの  
相談支援件数は12,94  
9件(上)とあり、回就職

件数は257件、職場定着  
支援件数は2,221件と  
なっています。

そのほか、特別支援学  
校卒業者の職場定着状況  
やジョブサポーター派遣  
事業及び最近の障害者雇  
用や障害者就業支援事業  
について各関係団体から  
説明があり、就業支援、定  
着支援に関する情報交換  
などが行われました。



備北障害者  
就業生活支  
援センター  
のある三次  
市生涯学習  
センター一  
階受付前ホ  
ールでは現  
在たくさん  
の雛人形が  
飾られてい  
ます。四月初旬まで

皆さんも機会があればぜ  
ひ一度見に来てみてくだ  
さい。



な雛人形

三次市在住細貝さんが  
代表の手作り「が展示し  
ておられます」

センター活動実績 24年2月23日現在

- 就職者数 43名(22年4月から累計)
  - 企業実習 36件(22年4月から累計)
- 就職先:食品製造、養卵加工販売、製造業、病  
院、日用品販売量販店、農業 etc



編集後記

今年の冬は思い  
がけずたくさん  
の雪が降りました。  
上の写真は二月に  
センターから馬洗  
川河川敷を見た映  
像です。

でも、もうすぐ春が  
来て桜の花が見事  
に咲くはず、四月八  
日は三次尾関山の  
桜祭りです、楽しみに  
待っていてくださ  
い。

Tel 0824)  
661896

